

玉木久登・有田市長らと一緒に記念写真を撮るマツゲン箕島
硬式野球部チーム一同市役所前で



「勝って市を盛り上げる」

マツゲン箕島、壮行式で決意

社会人野球
日本選手権

有田

社会人野球の
日本一を決める
「第49回社会人

野球日本選手権」(日
本野球連盟、毎日新聞
社主催)に4大会ぶり
7回目の出場を決めた
マツゲン箕島硬式野球
部の壮行式が22日、有
田市役所で開かれた。

マツゲン箕島は県内
唯一の社会人野球チ
ームで、9月の全日本
クラブ選手権に優勝
し、日本選手権出場の
資格を得ていた。市内
のマツゲン有田球場

を拠点に練習してお
り、チームも地域貢献
のため、災害時の避難
路の整備や草刈り、ス
ポーツ大会の補助など
ボランティア活動で市
民と交流。市役所入り

効果のある
オリコミチラシの
お申込みは

和歌山毎日広告社

Tel.(073)423-9291

和歌山市八番丁9-1パークビル

www.w-mainichi-ad.com

口には市職員が飾った
横断幕が掲げられ、応
援ムードが高まってい
る。

式には西川忠宏監督
やスタッフ、選手ら約
40人の他、市職員や市
民ら約50人も参加し
た。県野球連盟会長を
務める玉木久登市長
が「有田市を挙げて、

応援していきたい。日
ごろの練習の成果を十
分に発揮し、全力でプ
レーしてほしい」と激
励。これに対して、藤
田幸永主将が「みなさ
んと一緒に戦い、勝ち
にい。野球で有田市
を盛り上げたい」と決
意表明した。市職員が
約2週間前に結成した

応援団も手製のプラカ
ードと一緒に登場し、
チームにエールを送っ
た。【加藤敦久】
大会は29日から大阪
市の京セラドームで開
催。マツゲン箕島は同
日午後6時開始予定の
開幕試合で、N.T.T.東
日本(関東・東京)と
対戦する。